

寿光

寺報寿光
平成 29 年 3 月
編集 富田 諦雄

発行 寿光会
浄土宗 雲寺
大雲寺

第四十一号

“永代供養塔建立成る”

元来仏教はご先祖様を敬いご供養するのが根本の教えです。その為仏壇を飾りお水、お花、お線香、ご飯、お供物をおそなえして、お念仏を唱えます。又、年忌にはお寺で法事を行いお墓参りをいたします。それを自分たちの子供、孫に教え、大切な命を繋いで行くのが最善の方法です。

ですが昨今少子化の時代になり、当寺でも後継者のないお檀家が五十件を超えるようになりました。

そこでご希望の方には永代供養をおすすめしたくご案内申し上げたいと思います。

このたび本堂の北側境内に立派な永代供養塔と浄土苑という名称のお花畑が完成いたしました。永代供養料は戒名並びに納骨の場所等によって異なりますが、基本的には三十三回忌迄お寺によってご供養させていただきます。



ご加入はお檀家の方を優先しますが、宗派を問わず新規加入も受け付けますので是非とも皆様方のご協力とご宣伝のほど宜しくお願い申し上げます。

(詳細については当寺院にお問い合わせ下さい)

(〇二八三―三十一九九五)

“観音様ご縁日”

ぼけ封じ観音のご縁日がやってまいりました。本年度第二十八回目を迎えますが、今年も盛大に挙行いたしたいと思っておりますので、ぜひ皆様方のご協力の程宜しくお願い申し上げます。

記

日 時 平成二十九年四月九日 (日)

十一時より

場 所 大雲寺本堂にてご祈願

奉納料 一名さま三千元以上

*当日は皆様方のぼけ封じとご長命の為に祈願法要を修行いたします。今年**は開催日が四月の第二日曜日になりますのでお間違いのないように**、皆様お誘い合わせの上是非ともご参拝下さいますようお願い申し上げます。

尚、同封いたしました申込書にご記入の上**四月三日まで**にお知らせいただきますようお願いいたします。

境内の桜も今年は開花が早まりそうですが少しでもお花見をお楽しみいただければと思っております。

当日は本堂落慶二十周年を記念して落慶式

のビデオを放映いたします。

“平成二十九年度年回表”

壹周忌	平成二十八年亡
三回忌	平成二十七年亡
七回忌	平成二十三年亡
十三回忌	平成十七年亡
十七回忌	平成十三年亡
二十三回忌	平成七年亡
二十七回忌	平成三年亡
三十三回忌	昭和六十年亡
三十七回忌	昭和五十六年亡
五十回忌	昭和四十三年亡
百回忌	大正七年亡

*ご先祖様の御供養をいたしましょう。

“平成二十九度寺院行事予定”

二月 九日 (木) 大雲寺世話人新年会
三月十二日 (日) 大雲寺世話人会
三月十七日 (金) 〓三月二十三日 (木)

春彼岸

四月 二日 (日) 御詠歌奉納 (増上寺)
四月 九日 (日) ぼけ封じ観音ご縁日
六月 四日 (日) 大施餓鬼会
七月十三日 (火) 〓十六日 (日) 東京お盆
八月十三日 (金) 〓十六日 (月) お盆様
八月十八日 (金) とうろう流し (秋山川)
九月二十日 (水) 〓二十六日 (火) 秋彼岸
十月十五日 (日) 法話会 (堀米一向寺)
一月 一日 (月) 新年 大法要

“今月の言葉”

「大切な人あなたのことは忘れない」
出会いがあれば別れもあります、でもそれまでの **縁 (えにし)** までが断ち切られることはありません。

“仏具代等ご寄進ご芳名”

一、金五万円	中塚 明利殿
一、金五万円	瀬川 昌孚殿
一、金三万円	北原 博之殿
一、金三万円	小林 弘 殿
一、金一万円	白井 芳江殿
一、金一万円	大塚 とよ殿

※有難うございました境内の整備、仏具購入の際に大切にに使わせていただきます。

“お知らせ”

●世話人の森戸ハツイ様が退職されました、今までのご尽力大変有難うございました。後任として安塚真一様が復職されましたので宜しくお願い申し上げます。

●大雲寺住職夫妻が昨年金婚式を向かえることができました。健康であるかぎり寺院の発展の為に努力いたしますので宜しくお願い申し上げます。

●書道教室 (研映社書き方クラブ)

子供の育成として行っております。最近小さいお子さんが増えて有難く思っております。

毎週水曜日 午前十時より 一般の方
土曜日 午後一時より六時 子ども
日曜日 午前八時半より十二時 子ども

●詠唱会 (御詠歌)

水曜日午後一時半より三時まで
終了後お茶をしながら楽しい時間を過ごしています。どうぞお仲間。

●境内の桜の木にカラスが巣を作りタマゴを生みました。子育て中は気がたっておりまして、お墓参りの際は頭上に注意をしてください。